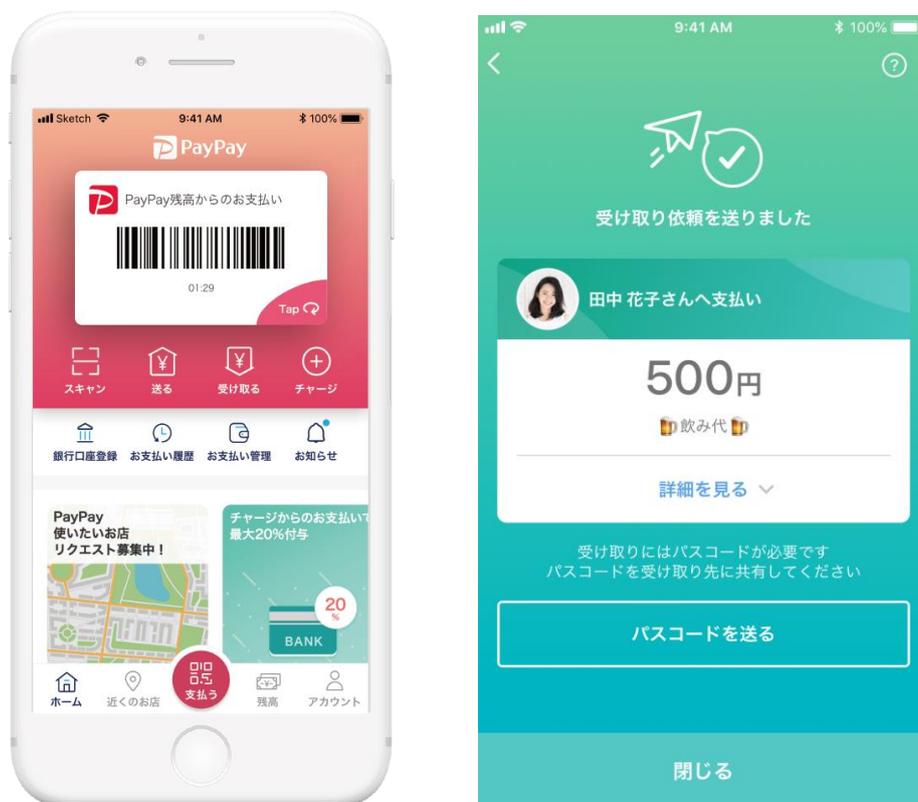


PayPayアプリのリニューアルについて ～ 便利にPayPay残高を送ったり受け取ったりできるようになりました ～

ソフトバンク株式会社とヤフー株式会社の共同出資会社であるPayPay株式会社は、本日PayPayアプリを大幅にリニューアルしました。



主な新機能は以下の通りです。なお、リニューアルされたアプリを利用するには、アップデートが必要です。

① PayPay残高（※1）を「送る」「受け取る」が便利に

- PayPayアプリのトップから、便利にPayPay残高の送付や受け取りができるようになりました。SNSなどで受取用URL（※2）を送ることで、電話番号や今回新たに導入するPayPay IDを知らない相手にも送ることができます。
- PayPayを登録されていない相手にも、PayPay残高を送ることができます。PayPayを登録されていない方は、登録するとPayPay残高を受け取ることができます。なお、受け取りを辞退した場合、PayPay残高は送ったユーザーに戻ります。
- さらに、PayPay残高を送る際に、「パスコード」を設定できるようになりました。パスコー

ドがついたPayPay残高は、パスコードを入力しないと受け取ることができません（※3）。

② 「PayPay ID」を導入

- ・ユーザー自身で設定できるPayPay IDを導入しました。PayPay残高を送る場合などに、送り先のPayPayユーザーの検索には携帯電話番号を使用していましたが、PayPay IDでも探すことができます。
- ・一度設定したPayPay IDは変更することはできず、各ユーザー固有の変わらないIDになるため、確実にユーザーを指定することができます。

※1 PayPay残高のうち、送付できるのはPayPayライトのみです。特典やキャンペーン等の適用に伴い、PayPay残高に進呈されるPayPayボーナスは送付できません。PayPayボーナス、PayPayライトの詳細はこちら（<https://support.paypay.ne.jp/consumer/s/article/7002>）をご覧ください。

※2 受取用URLの有効期限は2週間です。

※3 PayPay残高を送るユーザーは、受け取るユーザーにSNSなどでパスコードを伝える必要があります。

PayPayアプリリニューアルの詳細については、こちら（<https://blog.paypay.ne.jp/>）をご覧ください。

■ 「PayPay」の主な特長

- ・電子マネー（「PayPay残高」または「Yahoo!マネー」）と、クレジットカードの2種類からユーザーが自由に決済手段を選択できます。
- ・加盟店が提示したQRコードをユーザーがアプリで読み取る「ユーザースキャン（スキャン支払い）」方式と、ユーザーがアプリに表示したバーコードやQRコードを加盟店がレジなどで読み取る「ストアスキャン（コード支払い）」方式の2通りを提供しており、加盟店がいずれかを選択できます。

■イメージ画像はこちらからダウンロードしていただけます。

<https://yahoo.jp/box/I-hqjJ>

■PayPayアプリは、こちら（[App Store](#)、[Google Play™](#)）からダウンロードしていただけます。

※ 対応環境: iOS 10.0以上、Android 5以上

※ 「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※ App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。TM and © 2018 Apple Inc. All rights reserved.

※ Google Play は、Google LLCの商標または登録商標です。

※ その他、このプレスリリースに記載されている会社名、屋号および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。